

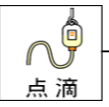
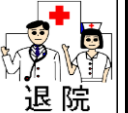

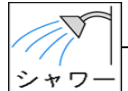








結腸切除術を受けられる患者様へ

・入院期間は変更があることもあります

日時	入院日 (/)	手術当日 (/)手術前	手術翌日 (/)	術後2～3日目 (/)	術後4～7日目 (/)	術後8～9日目 退院 (/)
目標	・心身ともに安定した状態で手術にのぞめる		・疼痛がコントロールされる ・出血を起こさない	・疼痛がコントロールされベッドサイド歩行ができる ・異常なく飲水開始ができる	・排ガスがあり、離床ができる	・排便コントロールができ、食事が摂取できる ・退院後の生活での注意点が理解できる
検査	採血 歯科受診	手術室入室予定時間 (:)	体温、脈拍、血圧を定期的に測定します	採血 レントゲン	採血 レントゲン	採血 レントゲン
治療	15時から下剤を飲みます。出た排便の回数を数えておいてください 病状によっては内服しない場合があります <抗生剤内服> □8:45手術の場合、夕・眠前に内服します □9時以降の手術の場合、眠前と翌朝6時に内服します	 点滴  手術  点滴 □9時からの手術です 点滴せずに手術室へ行きます □9時以降の手術です 10時過ぎから点滴をします	点滴を続けます 酸素吸入を行います	酸素吸入を終了します	食事摂取ができていれば点滴の針を抜きます 腸閉塞の予防のため内服薬が開始する場合があります	退院 病理検査の結果が出れば医師よりご説明いたします。病理結果が退院時点で出ていないときは、外来でご説明させていただく場合があります 
説明・観察	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬などについて伺います。 現在内服中のお薬は、お薬の説明書と共に忘れずにご持参ください。手術に備え、和式の寝巻き1枚、腹帯1～2枚、オムツ1枚、バスタオル1枚をご用意ください。 氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます 看護師が手術までの流れについて説明します 	主治医より(/)()時頃に手術の説明があります。ご家族の方と一緒に聞いていただき手術説明書・同意書をお渡しします。必要事項記入の上看護師にお渡しください □(/)麻酔科医による診察があります	時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは予め、はずしておいてください。義歯は必ず必要はありませんが、看護師までお知らせください。ウィッグ(かつら)を装着している場合は、事前に看護師に申し出てください。 手術当日の朝の内服薬については入院後に説明します	術後合併症予防のため、定期的に歩いていきましょう 入院中のご家族の面会は禁止となっております。手術当日も同様です。手術後は主治医から手術の経過についての電話連絡があります	尿管の管が抜けたら蓄尿をしていただきます	退院後の生活での注意点や排便コントロールの行い方について看護師が説明をします
処置	へその掃除を行います	術後48時間は血糖測定を1日3回行います				
入浴			タオルで体を拭きます		ドレーンが抜けたらシャワー浴ができます	
活動	制限ありません 	歩いて手術室に行きます 病院で準備したハイソックスを着用して行きます	手術後はベッド上安静となります。寝返りはうってもかまいません 	制限ありません 		
食事	朝・昼は低残渣食です 昼食以降は何も食べることができません	手術当日の食事は禁止です 水分は麻酔科医の指示のもと()時まで()ml飲むことができます	絶飲食となります 	医師の診察後、許可があれば飲水ができますようになります	医師の許可後、食事開始となります 食事摂取状況に合わせて普通食まで形態がアップします	